

揖斐郡三師会養護教諭交流会

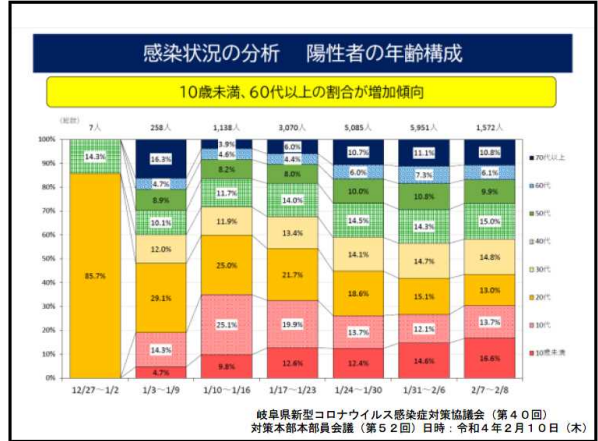
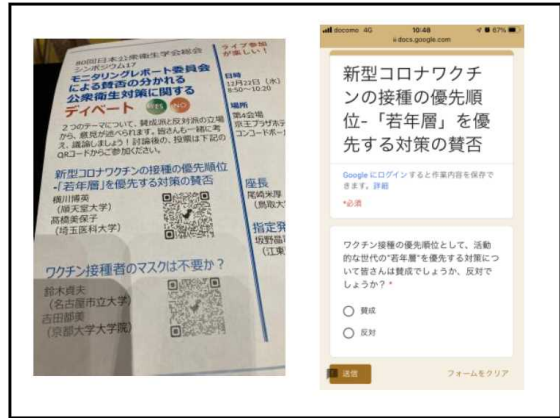
学校における
新型コロナウイルス感染症と
子どもへのワクチン接種について

2022.2.16 online
13:45-14:35

公益社団法人地域医療振興協会
谷汲中央診療所
西脇健太郎

学校における新型コロナウイルス感染症対策の考え方について

- 3つの密（密閉・密集・密接）を避ける
- 人との間隔が十分とれない場合のマスクの着用
- 手洗いなどの手指衛生など基本的な感染対策を継続する



1. 基本的な感染症対策の強化・徹底
(1) 日々の健康観察の徹底

- 風邪っぽい症状があれば、児童生徒も教職員も自宅での休養を徹底
- 発熱等症状があれば、電話してから、かかりつけ医等に相談
- 健康観察表などを活用し、検温結果及び健康状態を把握
- 登校後に症状があれば、安全に帰宅させる

1. 基本的な感染症対策の強化・徹底
(3) 給食時の感染対策の徹底

- 食事前後の手洗いの徹底
- 席の配置の工夫
- 大声での会話を控える
- 食事後の歓談時にマスク
- 十分な換気
- 食事前の換気も

1. 基本的な感染症対策の強化・徹底
(2) 換気の徹底

- 常時換気を。
- エアコン使用時においても換気は必要。
- 学校薬剤師にご支援をいただき、CO2モニター等も活用(1500ppmを基準)することを検討。
- 原則マスクを着用。
- 不織布マスクを推奨

2. 具体的な活動場面ごとの感染症対策について

- 感染拡大局面にあれば、感染リスクの高い活動を停止
- 衛生管理マニュアルのレベルにとらわれずに、以下の内容は実施すべきか慎重に検討
 - グループワーク
 - コーラスや楽器演奏(飛沫が飛び得るもの)
 - 調理実習
 - 近距離で密集、接触する運動

2. 具体的な活動場面ごとの感染症対策について

(2)部活動等

基本的に控えるか、感染が拡大していない地域では実施を慎重に検討すべき内容

- 密集する活動
- 近距離で組み合ったり接触する運動
- 大きな発声や激しい呼気を伴う活動
- 学校が独自に行う他校との練習試合や合宿等

ワクチン接種歴別の新規陽性者数 (1/24-1/30)

	未接種		2回目接種済み		接種歴不明		
	新規陽性者数 (1/24-1/30の合計)	未接種者数 (1/30時点)	新規陽性者数 (1/24-1/30の合計)	2回目接種者数 (1/30時点)			
0-11歳	80,961	12,027,309	673.3				
12-19歳	21,730	2,154,436	1008.6	18,558	6,717,729	276.3	9,148
20-29歳	32,915	2,588,515	1271.6	36,297	10,090,869	359.7	14,305
30-39歳	25,000	2,873,837	869.9	33,294	11,377,699	292.6	13,332
40-49歳	20,461	3,040,648	672.9	35,439	15,281,502	231.9	12,668
50-59歳	11,903	1,506,181	790.3	23,576	15,235,648	154.7	7,700
60-64歳	3,330	671,888	495.6	7,504	6,719,007	111.7	2,501
65-69歳	2,467	908,870	271.4	6,013	7,170,724	83.9	1,891
70-79歳	4,148	938,448	442.0	9,752	15,244,412	64.0	3,188
80-89歳	2,677	207,412	1290.7	5,702	8,808,931	64.7	2,184
90歳以上	1,244	67,107	1853.8	2,263	2,299,033	98.4	928

※ 0-11歳の年齢別新規陽性者数は、年齢別ワクチン接種率の算出に使用し、算出に際しては年齢別陽性者数/日間の接種者数(1/24-1/30)を算出し、1/24-1/30の接種率を算出し、年齢別陽性者数×接種率で算出されています。
 ※ 0-11歳の年齢別新規陽性者数は、年齢別ワクチン接種率の算出に使用し、算出に際しては年齢別陽性者数/日間の接種者数(1/24-1/30)を算出し、1/24-1/30の接種率を算出し、年齢別陽性者数×接種率で算出されています。
 ※ 年齢別ワクチン接種率は、年齢別ワクチン接種率(1/24-1/30)を算出し、算出に際しては年齢別陽性者数/日間の接種者数(1/24-1/30)を算出し、1/24-1/30の接種率を算出し、年齢別陽性者数×接種率で算出されています。
 ※ 年齢別陽性者数は、年齢別陽性者数(1/24-1/30)を算出し、算出に際しては年齢別陽性者数/日間の接種者数(1/24-1/30)を算出し、1/24-1/30の接種率を算出し、年齢別陽性者数×接種率で算出されています。
 ※ 年齢別陽性者数は、年齢別陽性者数(1/24-1/30)を算出し、算出に際しては年齢別陽性者数/日間の接種者数(1/24-1/30)を算出し、1/24-1/30の接種率を算出し、年齢別陽性者数×接種率で算出されています。
 ※ 年齢別陽性者数は、年齢別陽性者数(1/24-1/30)を算出し、算出に際しては年齢別陽性者数/日間の接種者数(1/24-1/30)を算出し、1/24-1/30の接種率を算出し、年齢別陽性者数×接種率で算出されています。

小児のワクチン接種について

2021年5月31日、ファイザー製ワクチンの添付文書が「16歳以上の者」から「12歳以上の者」へと改訂

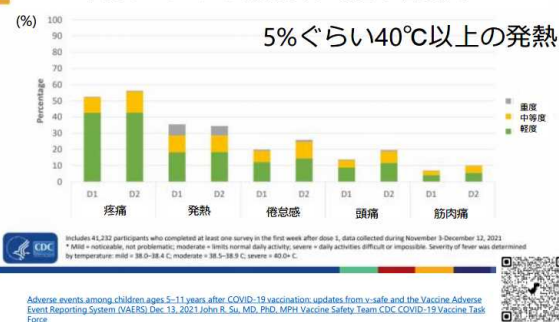
6月1日付で厚生労働省発の「新型コロナウイルス感染症に係る臨時の予防接種実施要領」及び「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き(3.0版)」の記載も接種対象者が「12歳以上の者」へと変更

ワクチンの効果とは

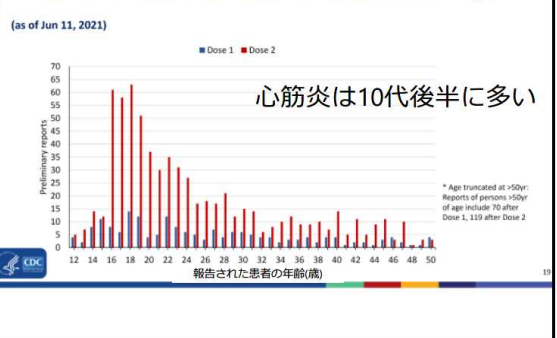


オミクロン以前の2021年9月ごろの成績で小児の効果90%程度

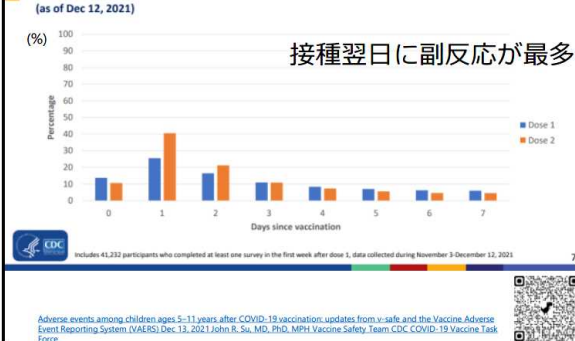
5-11歳の小児が0-7日間に少なくとも1回報告した副反応
トップ5 Pfizer-BioNTech社製ワクチン(用量・重症度別)。



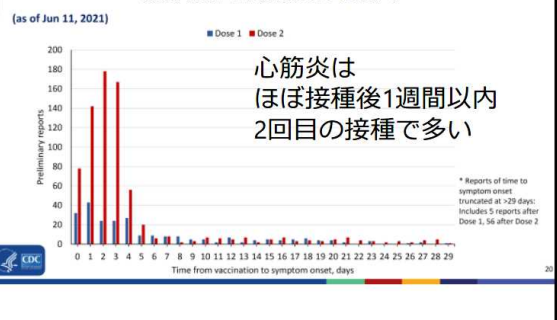
mRNAワクチン接種後にVAERSに報告された、心筋炎・心膜炎の速報値

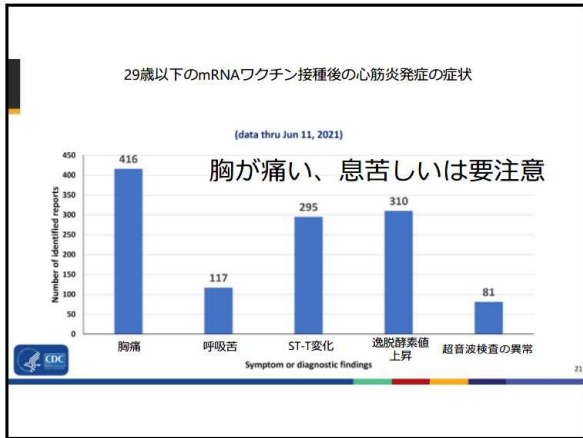


5~11歳の小児で、Pfizer-BioNTech社製ワクチン接種後0~7日目に
全身性反応が見られた場合、接種量と接種後の日数別



mRNA COVID-19ワクチン接種後の心筋炎・心膜炎の報告数
(投与回数別、症状発現までの時間別)。

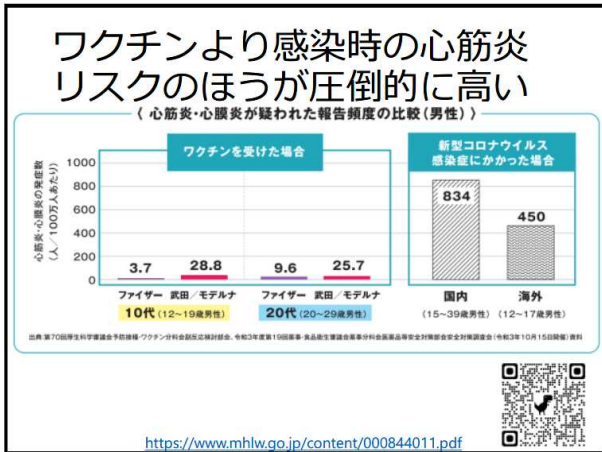




接種後の心筋炎のまとめ

- 10代後半、特に2回目の接種に多い。
- 接種後5日以内ぐらいに起こりやすい。
- 接種した児童生徒が「胸が痛い」「息苦しい」といった症状があれば、病院受診を。
- 実はコロナに感染すると、ワクチン接種するよりずっと心筋炎になりやすい。
- 接種後の日本人の心筋炎の頻度は100万回に1回ぐらい(厚生省資料)

<https://www.mhlw.go.jp/content/10601000/000830630.pdf>



コロナの後遺症 小児のLong COVID

11-17歳の青年においても、感染後3ヶ月に評価でコロナの後遺症あり

PCR陽性群で疲労感39.0%,頭痛23.2%,息切れ23.4%

子供へのワクチン接種の推奨。若い世代の後遺症の正確な評価が必要

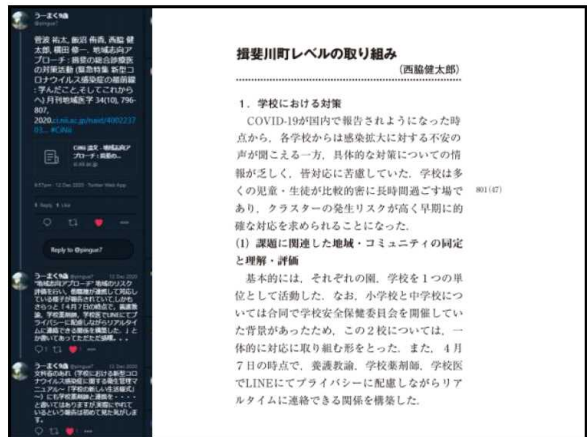
[https://www.thelancet.com/journals/lanchi/article/PIIS2352-4642\(22\)00022-0/fulltext](https://www.thelancet.com/journals/lanchi/article/PIIS2352-4642(22)00022-0/fulltext)

<https://www.nature.com/articles/d41586-022-00334-w>

3. 学校における新型コロナウイルス感染症対策の考え方について

どんなに感染症対策を行っても、感染リスクをゼロにすることはできないという事実を前提として、感染者が確認された場合には、迅速かつ確実に対処することができるよう、地方自治体内での教育委員会と衛生主管部局との連携や、学校医・学校歯科医・学校薬剤師等の専門家と連携した学校における保健管理体制を築いていくことが重要です。

https://www.mext.go.jp/content/20211210-mxt_kouhou01-000004520_2.pdf#page=14



5. 設置者及び学校の役割

(1) 教育委員会等の役割

地域内の学校における感染拡大を防止し、感染者が確認された場合に迅速に対応できるよう、以下の役割を担います。

- ① 地方自治体の衛生主管部局と連携し、各学校をとりまく地域のまん延状況について情報収集し、感染拡大への警戒を継続するとともに、臨時休業の必要性等について判断します。
- ② 各学校の対応状況の把握や必要な物品の整備等衛生環境の整備や指導を行います。
- ③ 学校の感染事例を集約し、域内に対応策を周知するとともに、都道府県・国が行う感染状況の調査に協力し、感染者情報及び感染事例について情報を提供します。
- ④ 学校単位で連携しにくい機関(医師会・歯科医師会・薬剤師会等)との広域的な対応のとりまとめや、設置者として、感染症対策に関する保護者や地域への連絡や情報共有などを行います。

https://www.mext.go.jp/content/20211210-mxt_kouhou01-000004520_2.pdf#page=20

